

# 記入例

(公的年金給付等受給者用)

様式第4号(第7条関係) **簡易な収入額の申立書(申請者本人用)**  
**【公的年金給付等受給者】**

- 「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)申請書(請求書)」と一緒にご提出ください。
- 申請者と生計を同じくする扶養義務者などの方がいる場合は、その方の前々年の年間収入額も勘案して支給を決定します。そのため、「簡易な収入額の申立書(扶養義務者等用)」も併せてご提出ください。
- 裏面にある③の【要件】を満たす場合に支給の対象となります。

①申請者の前々年(令和2年1月～令和2年12月)の年間収入の内訳をご記入ください。

※年間の額をご記入ください。

	金額							円	注意事項
	千	百	十	千	百	十	百		
養育費【A】		1	2	2	0	0	0		※養育費の支給を受けている場合にご記入ください。
給与収入【B】		1	8	5	0	0	0		※給与収入がある場合にご記入ください。 ※収入額が分かる書類をご提出ください。
事業収入又は不動産収入【C】							0		※事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。 ※ <del>所得</del> などの収入額が分かる書類をご提出ください。
年金相当収入【D】 (a-b)		7	7	7	0	0	0		※「年金収入【a】-児童扶養手当相当額【b】」で計算した額をご記入ください。
年金収入【a】		9	6	0	0	0	0		※公的年金収入がある場合にご記入ください。 ※遺族に対して支給されるものも含まれます。 ※ <b>年金決定通知書、年金額改定通知書、年金繰込通知書</b> などの支給額がわかる書類をご提出ください。
児童扶養手当相当額【b】		1	8	3	0	0	0		※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等を有する場合、児童扶養手当相当額早見表を確認いただき、該当する金額をご記入ください。

※上記以外の収入については記載不要です。

※児童扶養手当相当額早見表(年額)

令和2年12月31日時点での児童数	支給額(年額)	※参考(月額)
児童0人	0円	0円
児童1人	121,920円	10,160円
児童2人	183,000円	15,250円
児童3人	219,600円	18,300円
児童4人	256,200円	21,350円

※5人以上いる場合は、1人増えるごとに36,600円(年額)を加算してください。

②前々年(令和2年1月～令和2年12月)の年間収入の合計額をご記入ください。

年間収入額 (A+B+C+D)		2	7	4	9	0	0	0	円	※①の太枠内の収入額の合計額をご記入ください。
--------------------	--	---	---	---	---	---	---	---	---	-------------------------

令和2年中にあった収入の合計金額です。  
※控除等が引かれる前の金額を記入してください。

(次ページに続きます。)

令和2年12月31日時点の年齢です。

年間収入額が、収入基準額を下回っているか、ご確認ください。  
※もし収入基準額以上だとしても、年間所得額で計算した結果が、基準額未満であれば、給付金の対象になりません。

確認事項を確認後、チェックを入れてください。また申請者氏名欄も必ず記入してください。

③要件に該当するか確認してください。

(1) 以下のフローチャートにより、収入基準を選択してください。

属性	<input checked="" type="checkbox"/> 父母	<input type="checkbox"/> 父母以外の養育者
----	--	-----------------------------------

以下のいずれかに該当する児童の養育者ですか。  
 ・父が死亡または生死不明かつ母がない児童  
 ・母が死亡または生死不明かつ父がない児童  
 ・母がなく、かつ、父が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童  
 ・母が婚姻によらないで懐胎した児童であつて、母が死亡したも又は母の生死が明らかでないもの  
 ・父がなく、かつ母が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童  
 ・父母が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童  
 ・母が婚姻によらないで懐胎した児童に該当するかどうか明らかでない児童

NO → 収入基準A  
 YES → 収入基準B

(2) 申請者が生計を同じくし養っている親族（児童含む）または養っている親族以外の児童（令和2年12月31日時点で扶養を行っている者）の氏名をご記入ください。【☆】

収入基準Aの方			収入基準Bの方	
フリガナ	氏名	該当する場合は◎または○ 16歳以上23歳未満の親族(◎) 70歳以上の親族、配偶者(○)	フリガナ	該当する場合は○ 70歳以上(配偶者以外)の親族
	イケダ タロウ	◎		
1	池田 太郎			
2	イケダ イチロウ			
	池田 一郎			
3				
4				
5				

(3) (2) でご記入いただいた方の人数にチェックをしてください。

(2) の人数にチェックしてください。		基準額	(2) の人数にチェックしてください。		基準額
✓	人数		✓	人数	
	0人	3,114,000円		0人	3,725,000円
	1人	3,650,000円		1人	4,200,000円
✓	2人	4,125,000円		2人	4,675,000円
	3人	4,600,000円		3人	5,150,000円
	4人	5,075,000円		4人	5,625,000円
	5人	5,550,000円		5人	6,100,000円
	人	円		人	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

(4) 要件に該当するかの計算をおこなってください。

i (3) で選択した基準額	4,125,000円	i (3) で選択した基準額	円
ii (2) の◎の数×150,000円	150,000円	ii (2) の○の数×60,000円	円
iii (2) の○の数×100,000円	円	(○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)	
収入基準額 (i + ii + iii)	4,275,000円	収入基準額 (i + ii)	円
	∨		∨
年間収入額 (表面の②)	2,749,000円	年間収入額 (表面の②)	円

→【要件】②の年間収入額が収入基準額を下回っていること。  
 ※【要件】を満たさない場合でも、「簡易な所得額申請書」の要件を満たすことにより支給の対象となります。

【確認事項】(各項目のチェック欄(□)に『✓』を入れて頂き、氏名をご記入ください。)

【要件】に該当しています。  収入額が分かる書類(年金額改定通知書等)を提出しています。  
 本申立の内容に相違ありません。

令和 4年 0月 0日 申請者氏名 池田 花子

様式第4号(第7条関係) 簡易な収入額の申立書(扶養義務者等用)  
【公的年金給付等受給者】

- 「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)申請書(請求書)」  
「簡易な収入額の申立書(申請者本人用)」と一緒にご提出ください。
- 申請者と生計を同じくする扶養義務者などの方がいる場合は、その方の前々年の年間収入額も勘案して支給を決定します。本申立書(「簡易な収入額の申立書(扶養義務者等用)」)をご提出ください。
- 裏面にある⑤の【要件】を満たす場合に支給の対象となります。

①令和4年3月31日時点で申請者と生計を同じくしていた方の属性にチェック(☑)してください。

父母  祖父母  子  孫  曾祖父母  曾孫  兄弟姉妹  配偶者

氏名 **池田 春子**

②①で選択した方の前々年(令和2年1月～令和2年12月)の年間収入の内訳をご記入ください。

	※年間額をご記入ください。				円	注意事項
	千	百	十	百		
給与収入【A】	1	8	0	0	0	※給与収入がある場合にご記入ください。 ※収入額が分かる書類をご提出ください。
事業収入又は不動産収入【B】	6	0	0	0	0	※事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。 ※ <b>横断</b> などの収入額が分かる書類をご提出ください。
年金収入【C】					0	※公的年金収入がある場合にご記入ください。 ※遺族に対して支給されるものも含まれます。 ※ <b>年金決定通知書</b> 、 <b>年金額改定通知書</b> 、 <b>年金振込通知書</b> などの支給額がわかる書類をご提出ください。

※上記以外の収入については記載不要です。

③前々年(令和2年1月～令和2年12月)の年間収入の合計額をご記入ください。

年間収入額(A+B+C) **2 4 0 0 0 0 0** 円 ※②の太枠内の収入額の合計額をご記入ください。

④①の方が生計を同じくしている親族(令和2年12月31日時点で扶養を行っている者)の氏名をご記入ください。【☆】

フリガナ	氏名	該当する場合は○
		70歳以上(配偶者以外)の親族
1		
2		
3		
4		
5		
6		

(次ページに続きます)

令和2年中にあった収入の合計金額です。  
※控除等が引かれる前の金額を記入してください。

令和2年12月31日時点の年齢です。

同居されている配偶者又は扶養義務者がいる場合は、【年間収入額申立書(申請者本人用)】とあわせて、ご提出ください。  
※世帯分離をしていますが、住所が同一の場合は、本申立書が必要です。

年間収入額が、収入基準額を下回っているか、ご確認ください。  
 ※もし収入基準額以上だとしても、年間所得額で計算した結果が、基準額未満であれば、給付金の対象になります。

確認事項を確認後、チェックを入れてください。また申請者氏名欄及び扶養義務者氏名欄も必ず記入してください。

⑤④でご記入いただいた人数にチェックをしていただき、要件に該当するかの計算をおこなってください。

④の人数にチェックしてください。		基準額
<input checked="" type="checkbox"/>	0人	3,725,000円
<input type="checkbox"/>	1人	4,200,000円
<input type="checkbox"/>	2人	4,675,000円
<input type="checkbox"/>	3人	5,150,000円
<input type="checkbox"/>	4人	5,625,000円
<input type="checkbox"/>	5人	6,100,000円
<input type="checkbox"/>	人	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

→【要件】③の年間収入額が収入基準額を下回っていること。  
 ※【要件】を満たさない場合でも、「簡易な所得額申立書」の要件を満たすことにより支給の対象となります。

【要件チェック】

i 左側で選択した基準額 3,725,000円

ii ④の○の数×60,000円 円  
 (○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)

収入基準額 (i + ii) 3,725,000円

年間収入額 (③) 2,400,000円

【確認事項】 (各項目のチェック欄 (□) に『✓』を入れて頂き、氏名をご記入ください。)

【要件】に該当します。  収入額の方から書類 (年金改定通知書等) を提出しています。

給付金の支給要件の該当性等を審査するため、市区町村等が必要な扶養義務者の住民基本台帳情報や税情報、公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。

本申立の内容に相違ありません。

令和 4年 ○月 ○日

申請者氏名 池田 花子

扶養義務者氏名 池田 春子